



学校だより

2月号

令和6年1月31日(水)

七 葛 西

江戸川区立第七葛西小学校
校長 山崎 美佐子

今年度の教育活動を振り返って

～令和5年度学校関係者評価アンケート結果～

副校長 大沢 一郎

2学期末に実施しました、令和5年度の学校関係者評価アンケートの結果と考察をご報告いたします。

回収率は、95.7パーセントでした。多くの方にご回答いただき心よりお礼を申し上げます。各項目の数値やいただいたご意見をもとに、校内の各分掌で反省・検討し、より良い教育活動が実現できるよう、次年度の教育活動に活かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

	学習指導・学習環境について	A	B	C	D	E
		あてはまる	まあまああてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	学習用タブレットを日常的に活用した学習活動が行われている。	38.6%	42.7%	9.9%	4.3%	4.5%
2	児童の思考力・判断力・表現力を育む授業、個々の能力や特性に応じた学習活動が行われている。	35.1%	45.9%	7.8%	1.3%	9.9%
3	誰一人取り残さない確かな学力向上への取り組みが行われている。	31.0%	46.3%	6.3%	2.6%	13.8%
4	外国語の活動を楽しく行っている。	34.1%	38.8%	7.1%	3.0%	17.0%

◆どのクラスでも、日常的にタブレット端末を用いて授業を進めるようになりました。今年度から学習支援ソフトが代わり、新しく「ミライシード」が導入されました。タブレット端末の利用方法を広げ、既習事項の復習やドリル練習など以外に、学級の話し合い活動や作品づくりなどでも頻繁に活用するようになっていきます。児童たちも以前より端末に慣れた様子が見られるようになりました。その結果、項目1について、AとBを合わせた肯定的評価が、昨年を約10ポイント上回りました。引き続き、教職員のICT活用力向上に努めます。

◆若手教員を中心に、毎週、教員研修会を設けるようにし、どの教員も問題解決的な学習・調べ学習などが効果的に行えるよう、授業力向上に向けて組織的に研鑽を積んでいます。また、年3回のStudy Weekでは、家庭学習にタブレットによる学習を加えるなど、ご家庭と協力して学習習慣の定着に努めました。

◆右表は、今年度、6年生が取り組んだ「全国学力・学習状況調査」の結果です。区の結果は、上回りましたが、国語・算数とも都の結果を下回るものとなりました。「全国学力・学習状況調査」正答率（4月18日 6年生実施）

	全国(公立)	都(公立)	江戸川区	第七葛西小学校
国語	67.2%	69.0%	65.0%	66.0%
算数	62.5%	67.0%	62.0%	64.0%

◆外国語活動は、今年度も校内研究で取り組みましたが、日常的に外国語を用いる力を付けさせることは難しく、児童によっては英語への抵抗感が増してしまっているようです。しかし、TGGと連携した教員研修会や外国とのビデオレターによる交流授業を実施したり、ALTの力を借りて校長が外国語に慣れ親しむワークショップを開催したりもしました。今後も言葉が通じる喜びを多くの児童が味わえるよう努めていきます。

	特色ある教育の展開について	A	B	C	D	E
		あてはまる	まあまああてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
5	特色のある教育活動が地域人材、保護者と連携して行われている。	51.5%	37.9%	2.2%	0.9%	7.5%
6	区の施策である「読書科」を充実させるために、図書館を活用した教育活動が行われている。	44.4%	40.9%	5.2%	0.4%	9.1%
7	ゲストティーチャーによる体験学習を取り入れている。	48.1%	36.0%	3.9%	0.9%	11.1%

